

3. レジャー・レクリエーション研究（投稿論文・資料）

(p. 56～62)

## 資料(3) レジャー・レクリエーション研究 (投稿論文)

### 《第1号》 -1971年-

1. レクリエーションの構造論(1)  
—「内包をめぐる論議」—  
小田切毅一 (日本レクリエーション協会)
2. レクリエーション構造論(2)  
—「外延」をめぐる—  
藺田 碩哉 (日本レクリエーション協会)
3. レクリエーションの構造論(3)  
—「内包と外包」をとりまくもの—  
片岡 暁夫 (東京教育大学)
4. 学卒者の余暇意識と余暇行動に関する調査研究  
(第一報)  
— とくに大企業に勤務するエリート社員を中心に —  
江橋慎四郎 (東京大学)  
守野 信次 (東京大学)  
池田 勝 (東京大学)
5. 地域における体育・スポーツ振興の計画化に関する研究の一事例について (第一報)  
斉藤 定雄 (順天堂大学)
6. 東京都野外スポーツ・レクリエーション施設計画  
のための調査研究 (報告)  
(日本レクリエーション学会委託研究調査委員会)

### 《第2号》 -1972年-

1. 余暇教育に関する基礎的研究  
都市中学生およびスポーツ意識の実態  
浅田 隆夫 (東京教育大学)  
片岡 暁夫 (東京教育大学)  
弘中 栄子 (東京教育大学)  
川口 貢 (横浜国立大学)  
山市 孟 (都立第一商業高校(定))  
荘司 正徳 (都立第一商業高校(定))  
高橋 健夫 (大阪大学)
2. レクリエーションおよびゲームに対するイメージ  
の分析

とくに日労組のレクリエーション・リーダーの  
事例を中心に

- 高橋 和敏 (東海大学)
3. レクリエーション指導者に関する研究  
性別・年齢別にみた指導者の意識とその実態に  
ついて  
秋吉 嘉範 (福岡教育大学)
4. 学卒者の余暇意識と余暇行動に関する研究  
とくに大企業に勤務するエリート社員を中心に  
(第2報)  
江橋慎四郎 (東京大学)  
守野 信次 (東京大学)  
池田 勝 (東京大学)
5. 地域における体育・スポーツ振興の計画化に関する研究  
斉藤 定雄 (順天堂大学)

### 《第3号》 -1973年-

1. 労働と余暇の適応メカニズムの分析  
池田 勝 (大阪体育大学)
2. 「レジャー研究におけるM. カプランの位置」  
金崎 良三 (九州大学)
3. 地域レクリエーションに関する研究  
— 長崎県高島町におけるスポーツ活動  
秋吉 嘉範 (福岡教育大学)
4. 地域におけるフィジカル・レクリエーション普及  
に関する一考察  
永吉 宏英 (東京大学)  
江橋慎四郎 (東京大学)  
糸野 豊 (文部省)
5. 環境系レクリエーション環境容量に関する計画的  
研究序説  
近藤 公夫 (奈良女子大学)

### 《第4号》 -1974年-

1. 都市化過程にある地方都市のフィジカル・レクリ

エーションに関する事例研究

江橋慎四郎 (東京大学)

永吉 宏英 (東京大学)

2. 学校レクリエーションの研究

— 福岡県下の高等学校体育祭, 運動会の現状と  
問題点について —

秋吉 嘉範 (福岡教育大学)

3. レク・リーダー研修会における教育効果に関する  
一考察

— とくにその態度の変化について —

高橋 和敏 (東海大学)

大北 文生 (東海大学)

野間口英敏 (東海大学)

川向 妙子 (東海大学)

鈴木 秀雄 (東海大学)

4. 生活時間からみた主婦の余暇行動の分析

— 性格, 体格による相違について —

池田 勝 (東京大学)

江藤 明美 (東京大学)

《第5号》 - 1975年 -

1. 社会人のフィジカル・レクリエーションに関する  
研究

— 名古屋市内公立高等学校の卒業生の場合 —

中島 豊雄 (名古屋総合体育センター)

坪田 暢允 (名古屋学院大学)

2. レジャーとレクリエーションの補完関係に関する  
一考察

— レクリエーションの構造論 (その2) —

小田切毅一 (奈良女子大学)

3. レクリエーションの意味論

蘭田 碩哉 (日本レクリエーション協会)

4. A Typology for the Study of Recreation  
Decision Styles

D. L. Groves

5. Environmental Meaning-A Case Study

H. Kahalas

〈論 説〉

6. レジャーを考える

三隅 達郎 (関東学院大学)

《第6号》 - 1979年 -

1. 戦後の余暇研究

卷 正平 (日本レクリエーション協会)

2. レクリエーション教育に関する研究

— 中・高校の保健体育教科書及び大学に於ける  
レクリエーション講義の現状調査 —

矢川 律子 (東洋大学短期大学)

石井 允 (立教大学)

坂口 正治 (東洋大学短期大学)

3. レクリエーション施設に関する技術的検討

— 陸上トラックの事例研究 —

近藤 公夫 (奈良女子大学)

4. フィジカル・レクリエーション成立を促がす要因  
分析

— 林の数量化理論第I類を用いて —

永吉 宏英 (大阪体育大学)

江橋慎四郎 (東京大学)

桑野 豊 (筑波大学)

島崎 仁 (文部省)

5. An Analysis of Values for Kahalas Deve-  
lopment of Recreational policy

Davidl. Groves

Harvey Kahalas

《第7号》 - 1980年 -

1. 心理的特性と余暇活動に関する調査研究

— 職業訓練校生を事例として —

塚本 真也 (職業能力開発大学校)

小田南州生 (職業能力開発大学校)

松原 五一 (職業能力開発大学校)

寺光 鉄雄

田口 節芳 (近畿大学)

2. レクリエーション参与の社会的要件に関する研究

藤原 健固 (中央大学)

3. レクリエーションの企画と運営に関する研究

— あそこどもジャンポリーから —

秋吉 嘉範 (福岡教育大学)

4. ソビエト連邦における「自由時間」とフィジカル・レクリエーション

寺島 善一 (明治大学)

5. インディアカ試合時の心拍数の変動に関する研究  
和田 實 (徳山工業高等専門学校)  
高倉 正樹 (徳山工業高等専門学校)

6. 全国キャンプ場の実態調査  
前野淳一郎 (株・スペース・コンサルタンツ)

### 《第8号》 - 1981年 -

1. 余暇活動と社会的成層に関する一研究

藤原 健固 (中京大学)

2. 性格とレクリエーション活動の関係について  
— 第一報 大学男子学生のレクリエーション活動の実態と性格特性との関係について —

西野 仁 (東海大学)

今村 義正 (東海大学)

3. レクリエーションの概念に関する研究  
— 活動的観点を中心にして —

澤村 博 (日本大学)

4. レクリエーション教育とその関連領域との概念の明確化に関する研究

三浦 裕 (北海道教育大学)

近藤 良亨 (筑波大学)

5. コミュニティ・スポーツの社会的機能について  
— コミュニティ形成に果たす役割の検討 —

海老原 修 (横浜国立大学)

江橋慎四郎 (鹿屋体育大学)

6. スポーツ・グループの組織化からみた学校体育施設開放の問題点

— 大阪市の学校体育施設開放を事例として —

永吉 宏英 (大阪体育大学)

塚本 真也 (職業能力開発大学校)

山本 隆久 (大阪体育大学)

田口 節芳 (近畿大学)

7. 日本のレクリエーション研究の動向

— 機関誌・研究会・学会発表を中心に —

矢川 律子 (東洋大学)

石井 允 (立教大学)

野間口英敏 (東海大学)

鈴木 秀雄 (関東学院大学)

上野 直紀 (明星大学)

坂口 正治 (東洋大学)

### 《第9号》 - 1982年 -

1. 高齢者のスポーツに関する社会心理学的研究

— ゲートボールの実態と効果について —

金崎 良 (佐賀大学)

徳永 幹雄 (九州大学)

2. 我が国における公共社会体育人口に関する一研究

藤原 健固 (中京大学)

3. 子どものスポーツ参加における家族の影響

— スポーツ組織参加者と非参加者・比較検討 —

海老原 修 (横浜国立大学)

江橋慎四郎 (鹿屋体育大学)

4. 北米における余暇行動研究の動向

原田 宗彦 (ペンシルバニア州立大学)

5. 日本におけるカヌーの普及状況に関する調査研究

— 特にスロラーム・カヤックを用いた活動の普及状況について —

芳賀 健治 (東京家政学院大学)

6. 日本のキャンプ研究の動向

— 日本レクリエーション学会・日本体育学会発表及び両学会機関誌を中心に —

大森 雅之 (東海大学)

矢川 律子 (東洋大学)

石井 允 (立教大学)

野間口英敏 (東海大学)

鈴木 秀雄 (関東学院大学)

坂口 正治 (東洋大学)

7. アメリカにおける組織キャンプ最近の動向

— 第10回 日本レクリエーション学会大会特別講演要旨 —

ジョン・J・カーク (江橋慎四郎訳)

8. レクリエーション・プログラミングの開発原理に関する研究

北森 義明 (順天堂大学)  
鈴木 秀雄 (関東学院大学)  
宮下 桂治 (順天堂大学)  
安原 照雄

9. わが国における野外レクリエーションに関する計画論的考察

進士五十八 (東京農業大学)  
中田総一郎 (日本公社)  
有賀 一郎 (サンコーコンサルタント)  
麻生 恵 (東京農業大学)  
毛塚 宏 (ラック計画研究所)  
宮林 茂幸 (東京農業大学)

《第10号》 -1983年-

〈原著論文〉

1. 河川空間におけるレクリエーションの研究

鈴木 誠 (東京農業大学)

2. 野外レクリエーション活動の入込か地域社会に及ぼす影響に関する調査研究

— 特に地元中学生の意識を中心に —

高野 透 (筑波大学)  
池田 勝 (筑波大学)

3. レクリエーション・エリア利用者のレジャー行動に関する研究

原田 宗彦 (ペンシルバニア州立大学)  
ジョフレイ・C・コッドヘイ (ペンシルバニア州立大学)  
デビッド・R・チェイス (ペンシルバニア州立大学)

〈研究発表〉

レジャー・レクリエーションに関する短期大学・

大学・大学院等の卒業論文発表会

昭和58年3月12日(土)

(上智会館 第5会議室〈東京都千代田区〉)

〈学士論文の部〉

1. 「レクリエーションとスポーツに対するイメージの分析的研究」

石井 康宏 (筑波大学体育専門学群)

池田 勝 (指導教授)

2. 「自由裁量活動の関心とその行動に関する研究」

木村 博人 (順天堂大学体育学部)  
宮下 桂治 (指導教授)

3. 「勤労者の健康・体力に関する調査研究」

横山 文人 (筑波大学体育専門学群)  
池田 勝 (指導教授)

4. 「健康増進センターにおける休養指導の現状 — 定性的現状把握 —」

東浦 一裕 (日本体育大学体育学部)  
今井 毅 (指導教授)

5. 「身体障害者の身体的レクリエーション活動が日常生活に及ぼす影響の分析」

渡辺 剛 (筑波大学体育専門学群)  
池田 勝 (指導教授)

6. 「実態調査による海水浴場における利用客の行動分析」

富田由紀志 (東京農業大学林学科)  
鈴木 忠義 (指導教授)

7. 「レクリエーションとしての釣りと釣り場の研究」

林 進 (東京農業大学造園学科)  
鈴木 忠義 (指導教授)

8. 「海中公園のこれからの利用について — 特にダイビングについて —」

牛山ゆきか (東京農業大学造園学科)  
鈴木 忠義 (指導教授)

9. 「ブランコに関する一考察」

小倉 善夫 (東京農業大学造園学科)  
進士五十八 (指導教授)

10. 「幼児期の遊びと社会的行動に関する研究 — 主として遊び場面での攻撃行動について —」

高杉 淳子 (上智大学社会福祉学科)  
春見 静子 (指導教授)

11. 「組織キャンプにおけるプログラム・ディクターのリーダーシップ」

渡植 理保 (筑波大学体育専門学群)

飯田 稔（指 導 教 授）

12. 「長期キャンプに関する研究」

田中みや子（東京女子体育大学体育学部）

松浦三代子（指 導 教 授）

13. 「キャンプ活動における燃料についての実験的研究

— ストーブ燃料・固型燃料について —」

角田 浩（東海大学体育学部）

大北 文生（指 導 教 授）

<修士論文の部>

14. 「野外活動における事故と法的責任に関する研究

— 日米の事故事例を中心として —」

竹谷 和之（筑波大学大学院体育研究科）

<<第11号>> -1984年-

<原著論文>

1. 山岳レクリエーション地域における廃棄物処理に関する研究

～特に山小屋のし尿処理問題について～

麻生 恵（東京農業大学）

永嶋 正信（東京農業大学）

2. 野外レクリエーション行動の予測に関する調査研究

高見 彰（関西女学院）

長谷川純三（中京女子大学）

池田 勝（大阪体育大学）

3. 高齢者のスポーツに関する社会心理学的研究(2)

～ゲートボール実施の規定要因について～

金崎 良三（佐賀大学）

徳永 幹雄（九州大学）

4. 都市化の程度からみた公共スポーツ施設に関する一研究

藤原 健固（中京大学）

鷺見 勝博（中京大学）

山本 学（高知県立西高校）

徐 柄世（中京大学）

後藤 哲也（中京大学）

<<第13号>> -1985年-

<原著論文>

1. 精神科レクリエーションとしてのゲートボールに関する一考察

鈴木 定（順天堂精神医学研究所）

2. レジャー行動の「動機」「期待」そして「満足」について

～その1 質問紙開発方法の検討～

西野 仁（東海大学）

下山メアリー（東海大学）

今野 守（日本大学）

<<第15号>> -1986年-

<原著論文>

1. 従業員のフィジカルレクリエーションと戦場環境認知

～大手自動車メーカーの場合～

増田 慧（日本大学）

田中 鎮雄（日本大学）

今野 守（日本大学）

武田 正司（日本大学）

2. 発生サイドからみた過去10年間における海浜型レクリエーションの特性変化

～海浜リゾート成立のための諸条件の検討～

渡辺 貴介, 沼田洋一郎

<<第17号>> -1987年-

<原著論文>

1. 高校生にみる社会化過程と課外クラブの選好

武田 正司（日本大学）

田中 鎮雄（日本大学）

樵沢 聖子（日本大学）

綿田 育代（日本大学）

2. 地域スポーツ集団のコミュニティ活動に関する一考察

～大阪市「とうちゃんソフトボール」の事例より～

金子 守男（中京大学）

守能 信次（中京大学）

3. 冒険プログラムが自己の発達に及ぼす効果に関する文献的研究

井村 仁

昭和61年度日本レクリエーション学会

レジャー・レクリエーションに関する

専門学校・短大・大学・大学院生論文発表会

(1) ユースホステル活動指導者の現状と課題

小川 暁子 (八王子レクリエーション学園)

三木 勲夫 (指導)

(2) 野外教育が児童の自主性に与える影響について

浅見 真一 (順天堂大学)

宮下 桂治 (指導)

(3) 丸沼高原とその周辺の森林レクリエーション利用について

姜 在元 (東京農工大学)

川名 明 (指導)

(4) 都市と農村の交流事業におけるレクリエーション利用について

三橋 淳一 (東京農業大学)

麻生 恵 (指導)

(5) 観光活動の集積による観光地の特性と観光地域の形成

小林 浩一 (東京農業大学)

鈴木 忠義 (指導)

(6) 公園における飲食施設の評価の変遷

頓所 弘行 (東京農業大学)

進士五十八 (指導)

《第20号》 - 1989年 -

〈研究資料〉

1. 実験的手法におけるデータ解析の応用に関する一考察

～千葉らの研究を事例として～

茅野 宏明 (武庫川女子大学)

2. 余暇教育としての子どもの野外教育に関する一考察

福満 博隆 (都留文科大学)

東原 昌郎 (東京学芸大学)

3. 視覚障害者のダンス指導に関する研究

～特に、指導法と運動量のかかわりから～

堀 良子 (帝塚山学院大学)

《第22号》 - 1992年 -

〈原著論文〉

1. 青少年教育施設の性格とその源流

— 特に集団宿泊施設との関連から —

小畠 哲 (筑波大学)

〈研究資料〉

1. ソビエトの社会人レクリエーション施設経営に関する一考察

里見 悦郎 (東海大学)

高橋 和敏 (東海大学)

〈評論〉

1. 「ホモ・ルーデンス」の歴史的背景に関する研究

杉浦 恭 (筑波大学)

松田 義幸 (筑波大学)

《第24号》 - 1993年 -

〈研究資料〉

1. 中高年齢者の余暇活動参加パターンに関する研究

— 特に定年退職予定者の余暇活動について —

藤本 淳也 (大阪体育大学)

原田 宗彦 (大阪体育大学)

〈評論〉

1. レジャー・カウンセリングの視点に関する考察

— Mc Dowell のレジャー論に基づいて —

後藤由紀子 (エンゼル財団)

〈研究会報告〉

1. レジャー産業政策の基本課題

— フィランソロビー、メセナ活動を中心にして —

松田 義幸 (筑波大学)

《第27号》 - 1994年 -

〈原著論文〉

1. The Significance of the Ideas of Johan Huizinga on Culture and Play and Their Contribution to the Qualitative Improvement of Free Time Activities

Takashi SUGIURA (筑波大学)

2. セラビューティック・レクリエーション

— その理解と普及の視点 —

鈴木 秀雄 (関東学院大学)

<特集：21世紀に向けてのレジャーの価値>

1. 現代における余暇の意義

松田 義幸 (筑波大学)

2. レジャー・レクリエーション教育の国際的動向

原田 宗彦 (大阪体育大学)

3. 日常的レジャー・レクリエーション環境の整備

下村 彰男 (東京大学)

<<第29号>> -1995年-

<研究資料>

1. ガナリー・キャンプの検証

高橋 伸 (国際基督教大学)

川向 妙子 (東海大学)

山崎 律子 (東海大学)

高橋 和敏 (余暇問題研究所)

<評論>

1. スポーツの楽しみ

— テニスを事例として —

古城 健一 (大分大学)

<特集：21世紀に向けてのレジャーの価値>

1. レジャー産業の枠組みに関する考察

栗田 房穂 (朝日新聞論説委員)

2. レジャー産業の動向と現状、展望

嵯峨 寿 (筑波大学)

<資料>

3. 余暇・生活文化行政をめぐる主要な動向

経済企画庁・余暇生活文化関係資料